

令和5年1月臨時会会議録

令和5年1月26日 木曜日 午前10時00分開会
議長 高橋 富美子 副議長 奥山 省三

出席議員（15名）

1番	佐藤悦子	議員	2番	叶内恵子	議員
3番	新田道尋	議員	4番	八鍬長一	議員
5番	今田浩徳	議員	7番	山科春美	議員
8番	庄司里香	議員	10番	山科正仁	議員
12番	奥山省三	議員	13番	下山准一	議員
14番	石川正志	議員	15番	小嶋富弥	議員
16番	高橋富美子	議員	17番	佐藤卓也	議員
18番	小野周一	議員			

欠席議員（1名）

6番 押切明弘 議員

欠員（2名）

出席要求による出席者職氏名

市長	山尾順紀	副市長	小松孝
総務課長	西田裕子	総合政策課長	川又秀昭
財政課長	荒澤精也	健康課長	山科雅寛
農林課長	柏倉敏彦	都市整備課長	長沢祐二
教育長	高野博		

事務局出席者職氏名

局長	武田信也	総務主査	笹原佳子
主任	小松真子	主事	秋葉佑太

議事日程

令和5年1月26日 木曜日 午前10時00分開議

日程第1 会議録署名議員指名

日程第2 会期決定

日程第3 議案第1号令和4年度新庄市一般会計補正予算（第10号）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

開 会

高橋富美子議長 おはようございます。

ただいまの出席議員は15名です。

欠席通告者は、押切明弘さんの1名です。

これより令和5年1月新庄市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きますが、議事に入ります前に、佐藤文一さんの辞職の件について報告いたします。

昨年12月15日、佐藤文一さんより新庄市議会議員を辞職したい旨の辞職願が提出され、地方自治法第126条の規定により、同日付で許可いたしました。したがって、佐藤文一さんは令和4年12月15日に新庄市議会議員を辞職されましたので、会議規則第147条第2項の規定により報告いたします。

それでは、議事に入ります。

本日の会議は、お手元に配付しております議事日程によって進めます。

日程第1会議録署名議員指名

高橋富美子議長 日程第1会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において叶内恵子さん、小野周一さんのお二人を指名いたします。

日程第2会 期 決 定

高橋富美子議長 日程第2会期決定を議題といた

します。

議会運営委員長の報告を求めます。

議会運営委員長佐藤卓也さん。

(佐藤卓也議会運営委員長登壇)

佐藤卓也議会運営委員長 おはようございます。

それでは、議会運営委員会における協議の経過と結果について報告いたします。

去る1月19日午前10時より、議員協議会室において議会運営委員5名出席の下、執行部から副市長、関係課長並びに議会事務局職員の出席を求め、議会運営委員会を開催し、本日招集されました令和5年1月臨時会の運営について協議したところであります。

初めに、執行部から招集日を含め、提出議案等についての説明を受け、協議を行った結果、会期につきましては本日1月26日、1日と決定いたしました。

このたび提出されます案件は、議案第1号令和4年度新庄市一般会計補正予算（第10号）の1件であります。

案件の取扱いにつきましては、臨時会でありますので、委員会への付託を省略して、直ちに本日の本会議において審議をお願いいたします。

以上、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます、議会運営委員会における協議の経過と結果についての報告といたします。

高橋富美子議長 お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、ただいま議会運営委員長から報告のありましたとおり、1月26日、本日1日としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

高橋富美子議長 御異議なしと認めます。よって、会期は1月26日、1日と決しました。

日程第3議案第1号令和4年度 新庄市一般会計補正予算（第10

号)

高橋富美子議長 日程第3議案第1号令和4年度新庄市一般会計補正予算(第10号)を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

市長山尾順紀さん。

(山尾順紀市長登壇)

山尾順紀市長 おはようございます。10年に一度ぐらいの大変厳しい寒さの中ではありますが、市関係の施設においては特に問題は報告されていないところであります。

それでは、議案第1号令和4年度新庄市一般会計補正予算について御説明申し上げます。

補正予算書1ページ、議案第1号令和4年度一般会計補正予算であります。歳入歳出それぞれ9,364万4,000円を追加し、補正後の予算総額を203億6,893万9,000円とするものであります。

このたびの補正の内容につきましては、主に国の補正予算の追加配分によるものとなっております。

3ページ、第2表の地方債補正であります。県営土地改良事業負担及び地方道路等整備事業の起債の変更を行っております。

6ページからの歳入についてであります。15款国庫支出金では、出産・子育て応援給付金に係る財源といたしまして、出産・子育て応援交付金を新たに計上するほか、国から追加配分されました社会資本整備総合交付金を増額補正しております。

さらに、16款県支出金におきましては、農地利用効率化等支援事業費補助金を増額補正しております。

7ページからの歳出では、4款衛生費に令和4年度中に妊娠・出産した方を対象とした出産・子育て応援給付金を給付するための費用を

新たに計上しております。

また、6款農林水産業費では、県補助金を活用した農地利用効率化等支援交付金を増額補正するほか、県営土地改良事業に係る負担金を増額補正しております。

8款土木費では、角沢松本線道路改良工事に係る費用を増額補正しております。

私からの説明は以上であります。詳細につきましては財政課長に説明させますので、御審議いただき、御決定くださいますようお願い申し上げます。

荒澤精也財政課長 議長、荒澤精也。

高橋富美子議長 財政課長荒澤精也さん。

荒澤精也財政課長 それでは、議案第1号一般会計補正予算(第10号)について御説明申し上げます。

このたびの補正予算につきましては、市長説明でも御説明しましたとおり、主に国の補正予算の追加配分によるものとなっております。

1ページをお開きください。

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ9,364万4,000円を追加し、補正後の総額は203億6,893万9,000円となります。

各款各項の補正予算額並びに補正後の額につきましては、2ページの第1表歳入歳出予算補正を御確認いただきたいと思います。

次に、3ページをお開きください。

第2表地方債補正でございますが、国の補正予算による追加配分に伴う事業費の変更により、県営土地改良事業負担債や地方道路等整備事業債の補正を行っております。

次に、6ページの歳入について御説明いたします。

初めに、11款地方交付税でございますが、このたびの補正の一般財源に余剰が生じたので、減額補正しております。

15款国庫支出金でございますが、2項3目の衛生費国庫補助金では、出産・子育て応援給付

金に対する補助金として、出産・子育て応援交付金1,517万6,000円を新たに計上したほか、社会資本整備総合交付金を増額補正しております。

続きまして、16款県支出金でございますが、国庫支出金でも触れました出産・子育て応援給付金に対する県負担分の補助金として、出産・子育て応援交付金379万4,000円を新たに計上したほか、追加配分に伴い、農地利用効率化等支事業費補助金を増額補正しております。

続きまして、7ページからの歳出について御説明申し上げます。

初めに、4款1項保健衛生費には、令和4年度に妊娠・出産した方に対して給付する出産・子育て応援交付金2,270万円を新たに計上しております。

次に、6款1項3目農業振興費につきましては、県補助金の追加配分により、農地利用効率化等支援交付金649万7,000円を増額補正しております。

また、6款1項5目農地費の県営土地改良事業費につきましては、国補正予算による追加配分に伴い、各種負担金をそれぞれ増額補正しております。

次に、8款2項3目の道路新設改良費につきましては、国補正予算による追加配分に伴い、角沢松本線の工事請負費2,000万円を増額補正しております。

8ページ、8款6項1目の除排雪費につきましても、国補正予算による追加配分に伴うもので、財源調整を行っております。

以上で一般会計補正予算案の説明を終わります。御審議いただき、御可決賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

高橋富美子議長 お諮りいたします。

ただいま説明のありました議案第1号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会への付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

高橋富美子議長 御異議なしと認めます。よって、議案第1号は委員会への付託を省略することに決しました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

7番(山科春美議員) 議長、山科春美。

高橋富美子議長 山科春美さん。

7番(山科春美議員) 4款衛生費1項保健衛生費1目保健衛生総務費の出産・子育て応援給付金について質問させていただきます。

国と県とそして市の一般財源よりこちらの給付金があるわけですけれども、割合としてはどのようにしているのか。あと何名分を見越して予定されているのか、教えてください。

山科雅寛健康課長 議長、山科雅寛。

高橋富美子議長 健康課長山科雅寛さん。

山科雅寛健康課長 では、出産・子育て応援交付金の財源についてと、大体何人ぐらいの方を対象としているかという御質問をいただきました。

財源につきましては、国が3分の2、県が6分の1、市の負担が6分の1となっております。なお、市の負担に関しては地方交付税措置があるということ聞いております。

また、人数につきましては、出産応援給付金についてが280件ほど、子育てのほうは170件ほど見込んでおります。

以上です。

7番(山科春美議員) 議長、山科春美。

高橋富美子議長 山科春美さん。

7番(山科春美議員) 子育てと出産で件数を教えていただいたんですけども、今後、市町村の子育て世帯応援支援センターによる定期的な伴走支援とか、面談等による支援が行われてくると思うんですけども、人員的には大丈夫なんでしょうか。

山科雅寛健康課長 議長、山科雅寛。

高橋富美子議長 健康課長山科雅寛さん。

山科雅寛健康課長 伴走支援における保健師等の

人員についてということで御質問かと思えます。ただいま現在の相談体制としまして、母子保健推進室のほうに保健師が5名おまして、5名で現在も妊婦さん、また子育て家庭の相談に当たっております。その中で健康推進室のほうにも保健師が5人ほどおまして、また栄養士も2人、そういった健康課の中で全体で調整しながら、必要に応じて協力しているという状態があります。

今回の制度に伴って増えてくる部分というのが、妊娠8か月前後にアンケートを実施しまして、それで希望される妊婦さんに対しては相談、面談を行うというような形が増えてくる部分でございます。それ以外につきましては、これまでどおり既に実施してきているものをさらにしっかりと、妊婦さんたちに寄り添いながら相談はしてまいりたいと考えております。

以上です。

7 番（山科春美議員） 議長、山科春美。

高橋富美子議長 山科春美さん。

7 番（山科春美議員） 給付金ということなんですけれども、給付金だけで出産する方が増えるかどうかちょっとまだ分かりませんが、何か市としてもぜひ出産が安心してできるように増えていくように、今後とも相談体制など頑張りたいと思います。

以上です。

高橋富美子議長 ほかにありませんか。

14 番（石川正志議員） 議長、石川正志。

高橋富美子議長 石川正志さん。

14 番（石川正志議員） 補正予算書7ページになります。土木費、道路新設というところで角沢松本線、これ着工する前に議会の中の常任委員会のほうでも、大体計画等現地に伺った経緯があります。このたびの補正は今年度、大体全体の進捗率、どの程度まで行かれるのか、お願いいたします。

長沢祐二都市整備課長 議長、長沢祐二。

高橋富美子議長 都市整備課長長沢祐二さん。

長沢祐二都市整備課長 道路新設事業ということで、角沢松本線、結構長い期間をかけての整備となっている実情がございます。今回、国の補正予算で2,000万円ほどの追加配分をいただいております。また、今年度、来年度に向けての当初要望もさせていただいております。その来年度分が丸々つけば、来年度で事業を完了したいというふうなことで事業予定をしているところでございますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上でございます。

高橋富美子議長 ほかに質疑ありませんか。

2 番（叶内恵子議員） 議長、叶内恵子。

高橋富美子議長 叶内恵子さん。

2 番（叶内恵子議員） 歳入においては、15款2項5目の土木費国庫補助金及び22款1項3目市債においてはこの土木費の地方道路等整備事業費、事業においては8款2項3目この角沢松本線の整備事業費、こちらについて確認をしておきたいと思ひます。

ただいま今年度の予算が国への申請で希望する社会資本総合交付金というか、道路部分のこの補助金が満額つけば、来年度で完了したいということをお返答いただいた。令和4年度の当初予算段階で5,000万円からの事業費であったものが、6月で国の補助金が計画どおり得られなかったということで4,000万円ほど減額をして、そして残りの1,000幾らプラス今回この2,000万円が、2,000万円として工事費をつけられる分の上にある交付金が1,100万円であったりが補助決定したということだったんですけれども、まずその仕組みですね。最初に当初で予算として提示していたものが、6月の段階で減額。そして、また今回増額。そうすると、国としての補助の出し方の仕組み。結局、最初の市においては計画をこのぐらひやりましますというものを出しているわけじゃないですか。それに対

して交付金を得られなかった。とすると、今回2,000万円の金額について、計画というのはいち回出し直すものなのか。出し直したものに対して、こういう1,100万円の補助金がついてくるのか。その仕組みのあたりを少し説明していただけないでしょうか。

長沢祐二都市整備課長 議長、長沢祐二。

高橋富美子議長 都市整備課長長沢祐二さん。

長沢祐二都市整備課長 道路新設事業に関する国庫配分の仕組みということで、御質問いただいていたかと思えます。

事業自体の仕組みといたしましては、市が計画しております全体の事業費、何か年事業で行うというふうなおおむねの事業費をベースにして、国のほうへ5か年程度の先を見ながら要望してきているところでございます。その中で、本要望ということで次年度に向けての要望を計画に沿ってするわけではありますが、その要望に対して国のほうで配分できる範囲としては、年度初めにそれぞれの自治体に配分されるというふうなことで、今現在今年度、令和4年度に関しましても応分の要望はしたものの、パッケージという、道路整備事業という一つのくくりの中で新庄市としては角沢松本線、一本柳檜葉沢線の2本の事業をしたいということで要望しています。

そのパッケージの中で国のほうから配分が来ます。その中で配分の内容は、その自治体ごとに配分の仕組みを組み立ててもいいということにはなっているんですが、全体の要望額に対して満額の配当は得られていないという実情がございますので、その中で優先したい事業にそれぞれの配分を行って事業を実施するというふうなことの流れになります。

今回のように、国の追加配分、要望、補正予算があるというふうなことでありますので、その配分に満たなかった部分、また次年度に向けて先行してできそうな部分に関して改めて追加

要望をしまして、その中で今年度、今回の追加配分につきましては、道路事業に関して2,000万円ほどの事業費の枠の中での配分が頂けたというふうなことでございますので、今回完了が間近になっております角沢松本線のほうでその事業費を利用させていただいて、早期の完成を目指すということで、事業展開を計画したところでございます。

以上でございます。

2 番（叶内恵子議員） 議長、叶内恵子。

高橋富美子議長 叶内恵子さん。

2 番（叶内恵子議員） そうしますと、6月の補正の計上の内容としては、5,000万円台だった金額から4,000万台を減額して、差額が総額で1,142万7,000円というふうになるんですけども、この角沢松本線の整備事業費に1,142万7,000円があるというふうにこの予算書からは理解するわけです。そうすると、この夏の間は1,142万7,000円のコличествоで工事を進められたという理解でいいということですね。

そして、今回この冬の間は補正されてきた金額については、今冬の間工事を、また雪がすごい状態になっていましたけれども、するのか、それとも繰越明許という形で次年度に繰り越していくのか。それはどのように進めていくんでしょうか。

長沢祐二都市整備課長 議長、長沢祐二。

高橋富美子議長 都市整備課長長沢祐二さん。

長沢祐二都市整備課長 今回の国の補正分の実際の事業、工事ということで御質問いただいたところです。

今回配分していただいた国の補正予算につきましては、できるだけ早い期間に発注を行いまして、繰越明許ということになりなろうかと思えます。これからの発注ということになりますので、今年度内の完成というのはなかなか難しい状況かと思えますので、繰越明許ということを前提としながら進めていきたいというふうに考えて

おります。

以上でございます。

2 番（叶内恵子議員） 議長、叶内恵子。

高橋富美子議長 叶内恵子さん。

2 番（叶内恵子議員） そうしますと、今、令和5年度の計画で満額というか、残りの工事費を想定している金額が得られれば、国の交付金のほうが得られれば、事業完了したいということなんですけれども、進捗率ということで先ほども質問がありましたが、全体で70メートルですかね、あの工事のメートルとしては。これがどの程度まで、何パーセント実際終わっているのかということと。

本来であると、平成25年度から30年度の間には工事が完了していたのかもしれないというか、平成28年度の主要事業の概要を見て今話をしていんですけども、かなり時間がたっていて、説明というか関係者にとりか、この近隣の近隣というか、この道路を活用したいと願っているところの地域住民の話を聞くと、今から3年、4年前に例えば土地改良区などの排水の問題であったりとか、そういったことについて全て調整がついたので、もう早くできますという説明を受けているということだったんですが、こんなふうに延びたということの一番の理由ということを、国庫補助金といつもおっしゃいますけれども、工事に対して優先順位があるのかなと思うところもあるんですね。その優先順位がこの道路についてはどういうものであったのか。それを確認しておきたいと思います。

長沢祐二都市整備課長 議長、長沢祐二。

高橋富美子議長 都市整備課長長沢祐二さん。

長沢祐二都市整備課長 今回の角沢松本線、議員がおっしゃいますように長い時間がかかってしまっているというふうなことも事実でございます。

実際に今回の配分で、ようやくその見通しがついてきたということもございます。優先順位

ということもございますが、当然事業の経過を考えてみますと、高速道路の完成に合わせて角沢に向かう路線の整備の必要性ということがあります。整備計画をつくってきたということもございますが、その中での優先順位、利用される住民の皆様方の利便性の向上に向けて、できるだけ早く完成ということは目指してきたわけでありまして、市の計画に併せた要望に対して、なかなか国の配分がつかなかったというこれまでの説明のとおり、なかなか満額配分、配当というのが得られてこなかったということも事実であろうかと思っております。

その中で、今回先が見える状況になってきたということもありましたので、その完成に向けて早急な完成を目指して事業を進めていきたいということで考えているところでありますので、御理解いただければと思います。

以上です。

長沢祐二都市整備課長 議長、長沢祐二。

高橋富美子議長 都市整備課長長沢祐二さん。

長沢祐二都市整備課長 現在の進捗率ですが、細かい数字、今日手持ちでございませぬので、後ほど確認をしてお知らせしたいと思っております。

以上です。

高橋富美子議長 ほかに質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

高橋富美子議長 ほかに質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。ただいまのところ討論の通告はありません。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

高橋富美子議長 討論なしと認めます。よって、討論を終結し、直ちに採決したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

高橋富美子議長 御異議なしと認めます。よって、議案第1号は討論を終結し、直ちに採決するこ

とに決しました。

これより採決いたします。

議案第1号令和4年度新庄市一般会計補正予算(第10号)は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

高橋富美子議長 御異議なしと認めます。よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

ここで、産業厚生常任委員会の委員長の互選をお願いしたいと思います。

暫時休憩いたします。

午前10時30分 休憩

午前10時38分 開議

高橋富美子議長 休憩を解いて再開いたします。

それでは、産業厚生常任委員会の互選の結果が議長の手元に参っておりますので、報告いたします。

産業厚生常任委員会委員長今田浩徳さん、同じく副委員長庄司里香さん、以上であります。

閉 会

高橋富美子議長 以上で今期臨時会の日程は全て終了いたしましたので、閉会いたします。

本日はどうもお疲れさまでした。

午前10時39分 閉会

新庄市議会議長 高 橋 富美子

会議録署名議員 叶 内 恵 子

” ” 小 野 周 一